



Title	大阪大学低温センターだより No.123 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 2003, 123
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/20958
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

〈編集後記〉

今年は阪大の低温関係者にとって忘れられない年になることでしょう。長年にわたって低温センターで勤務されてきた浅井さんが定年退官されました。私自身の周囲でも徂徠、松尾両先生が退官されました。その一方で、ヘリウム液化機が更新され、今後の研究につながる大きな財産もできました。今回の低温センター便りは、こうした節目にふさわしく、約40年前の低温センター・理学部の写真が表紙を飾り、徂徠、松尾両先生の巻頭言と浅井さんのインタビューで歴史をたどりつつ、波動関数を「見る」方法や複数の光子がまとまって干渉を起こすという最先端の話題を紹介しています。

外部評価や独立行政法人化などにぎやかな昨今ですが、巻頭言とインタビューから、目先の華やかな成果ばかりに気をとられてはいけないことを、あらためて感じ取ったのは私だけでは無いでしょう。自戒したいと思います。

(齋藤一弥・理学研究科)

大阪大学低温センターだより 第123号

平成15年7月 発行

編集責任者 北岡良雄
発行者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話 (06) 6879-7985
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話 (06) 6850-6691

印刷所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話 (06) 6443-0936 (代表)

目 次

No. 123

巻頭言

- アカデミックサロンとしての低温センターだより…………… 徂徠 道夫 …… 1
- 40年を振り返って…………… 松尾 隆祐 …… 2

研究ノート

- 量子もつれ合い光子対を用いた量子干渉・回折実験
…………… 基礎工学研究科 枝松 圭一 …… 3
- 自己形成量子ドットの波動関数マッピング…………… 工学研究科 森 伸也 …… 9

談話室

- 200 l/h ヘリウム液化装置稼働開始…………… 低温センター豊中分室 …… 15
- ヘリウム液化装置とともに40余年…………… 浅井 攻 …… 18

運営組織 …… 23

お知らせ …… 24